

離乳食教室を変えた管理栄養士チームの变革 (岩手県北上市)

取組概要

当市の管理栄養士チームが、離乳食教室の価値を再認識し、市民向けの新しい価値連鎖を創り出した取組です。予算や人員の追加無しに、職員が告知や予約のデジタル化と、UI/UXやマーケティング活動に取り組み、参加者の増加だけでなく、職員の意識や行動までも変容しました。当市のデジタル変革の成功事例の一つです。

取組の効果

- 追加予算無しで年度半ばから取り組んだ効果です。
- ・ 市の離乳食教室に参加する世帯割合が2年で9%から24%に増加
 - ・ 父親も参加する世帯割合が10倍に！(0.5%が5%)
 - ・ 乳幼児世帯のニーズに対応した、新コース開催を年央に実現
- でも、最大の効果は、職員の行動と意識が変わったことです！**

創意・工夫した点

- ICT化やシステム導入ではなく、市民と職員の行動や意識が変わることを目標にスタート
1. 離乳食教室の価値や重要性を再認識する
 2. 北上スタイルのDX: 予算や人を要求する前に、できることを探す
 3. UI/UXを考えたデザインを職員でやる

他団体へのアドバイス

- 北上スタイルの变革は、「今まで変われなかったなら、違う方法をやってみる!」です
1. 違う目線を加える
 2. 既存のツールや仕組を理解している人の支援
 3. 自分たちの業務価値を再認識する、チームビルディングを実施

人口 91,554人 (R6.1.1現在)

担当 北上市健康こども部健康づくり課
企画部都市プロモーション課



紹介動画と予約フォームも市民目線で!



5組に1組は父親も参加するように!